

第 33 回 中国インターネット発展情報統計 (抜粋・参考訳)

株式会社クララオンライン
コンサルティングサービス

<本調査について>

中国インターネット発展情報統計（中国互連ネットワーク発展状況統計報告）は、中国政府が管轄する中国互連ネットワーク信息中心（CNNIC）が発行する調査レポートで、1997 年より毎年 1 月と 7 月の年 2 回発表されている。

今回の調査期間は 2013 年 12 月 31 日までとし、全国 31 の省・自治区・直轄市に定住する 6 歳以上の住民を対象としている。個人ユーザーに関する調査では、固定電話契約者と携帯電話契約者それぞれ 3 万人、合計 6 万人を無作為に抽出し、コンピュータを用いた電話調査（CATI）を行っている。

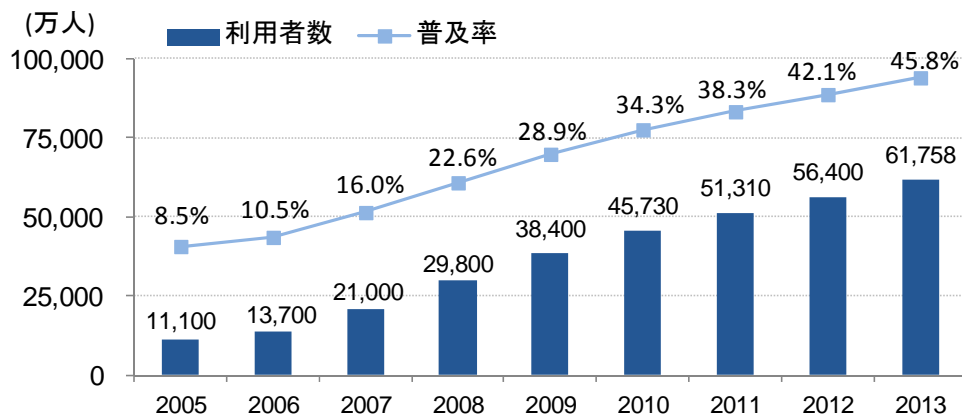
また調査レポートでは、インターネット利用者について「過去半年以内にインターネットを利用した 6 歳以上の中国住民」と定義しており、モバイルインターネット利用者については「過去半年以内に携帯電話などで接続してインターネットを利用したユーザーで、携帯電話のみでの利用に限らない」、パソコンインターネット利用者については「過去半年以内にパソコンなどで接続してインターネットを利用したユーザーで、パソコンのみでの利用に限らない」と定めている。

なおこの調査の対象地域は中国大陸に限られており、香港、マカオ、台湾はデータに含まれていない。

1. インターネット利用者数

2013 年 12 月末時点の中国のインターネット利用者数は 6.18 億人で、この 1 年間に 5358 万人増加した。インターネットの普及率は 45.8%で、2012 年末に比べて 3.7 ポイント上昇した。普及率の増加幅は前年に引き続き縮小する傾向にある。

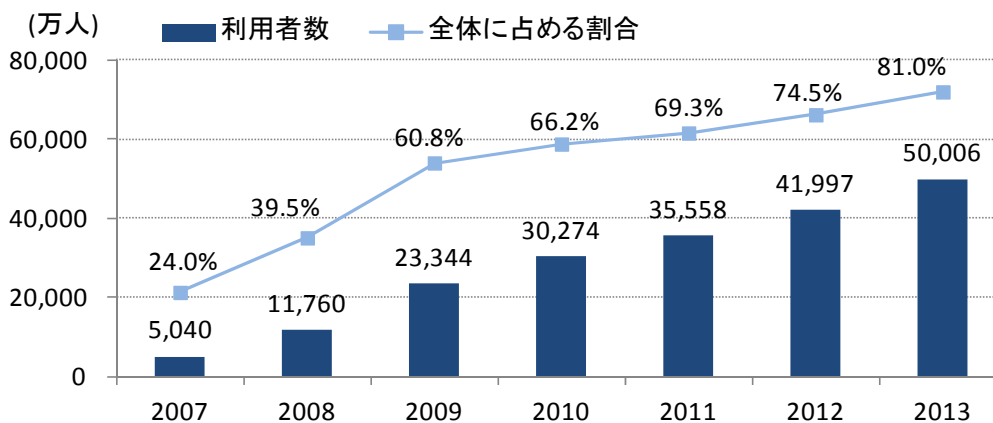
中国のインターネット利用者数とインターネット普及率



Source: CNNIC 2014.1

また 2013 年 12 月末時点の中国のモバイルインターネット利用者数は 5.0 億人で、2012 年末から 8009 万人増加した。インターネット利用者全体に占める割合は、2012 年末の 74.5% から 81.0% に上昇している。

モバイルインターネット利用者数と全体に占める割合

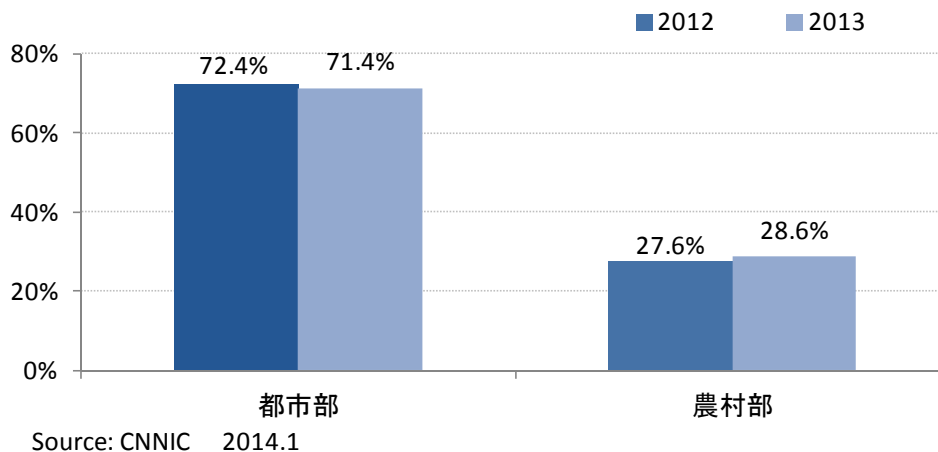


Source: CNNIC 2014.1

モバイルインターネットの利用者増加を後押ししたのは、スマートフォンの普及に加え、3G ネットワークの拡大や通信料金の低下、公共無線 LAN のカバーエリア拡大が挙げられる。工業情報化部のまとめによれば、2013 年 1-10 月の中国におけるスマートフォンの出荷台数は 3.48 万台だった。同年 11 月末時点の 3G 契約数は 3.86 億件に達し、前年同期より 1.54 億件も増加している。

インターネット利用者全体に占める農村住民の割合は28.6%で、1.77億人となった。2012年末に比べて2101万人増加し、前年同期比13.5%の成長となった。

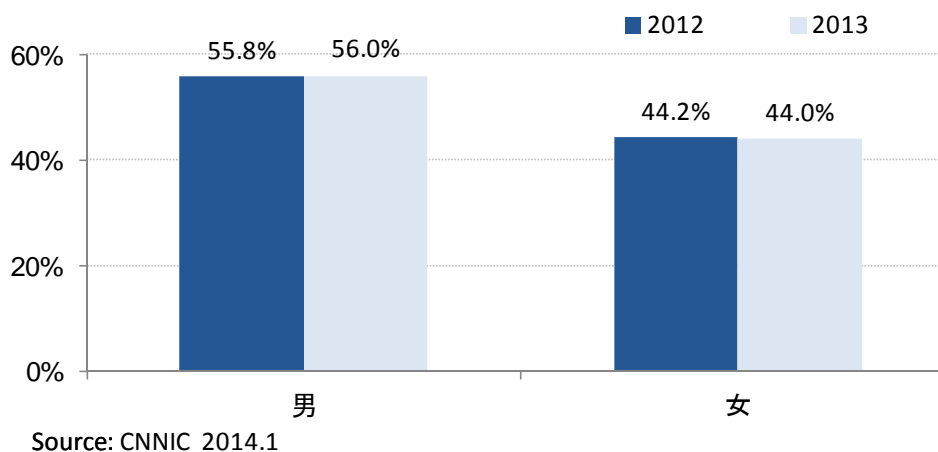
インターネット利用者の居住地



2. インターネット利用者の特徴

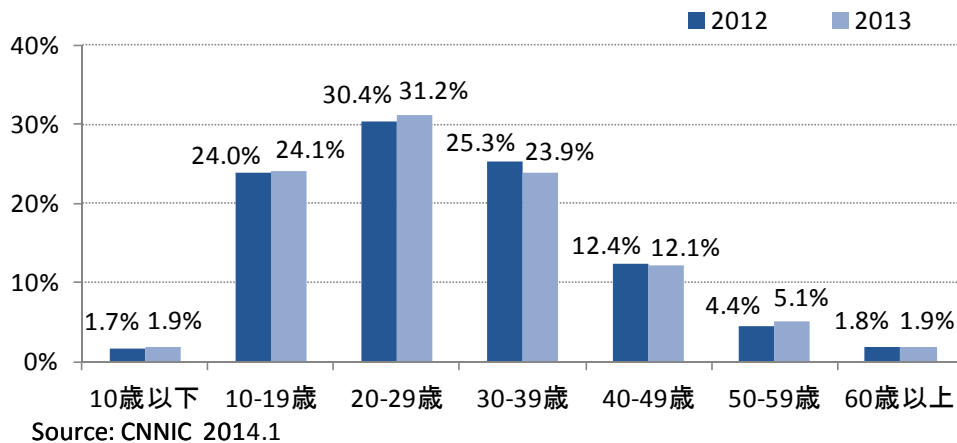
2013年12月末時点のインターネット利用者の男女比率は56:44で、わずかながら男性の利用が増えた。

インターネット利用者の性別構成



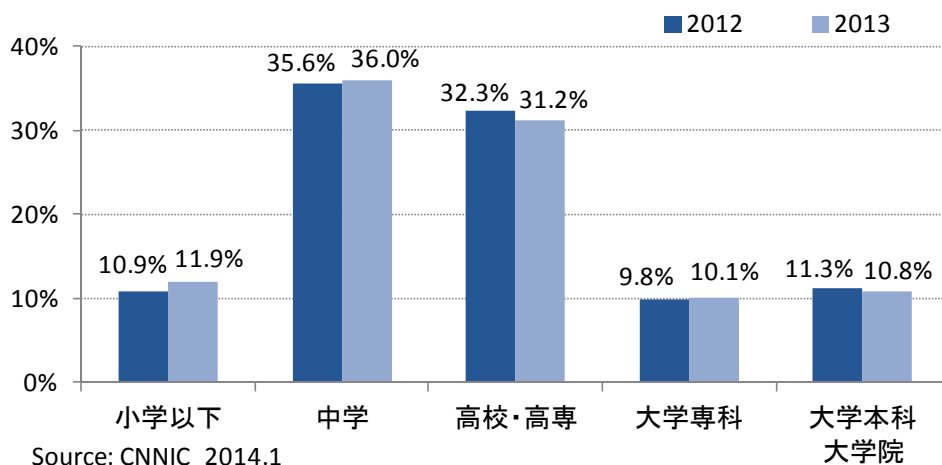
インターネット利用者のうち 20-29 歳の比率が 31.2%と最も高かった。全体の構成は 2012 年と大きく変わっていないが、若年層と高齢者層でわずかながら伸びが見られることから、引き続き利用者の増加が期待される。

インターネット利用者の年齢構成

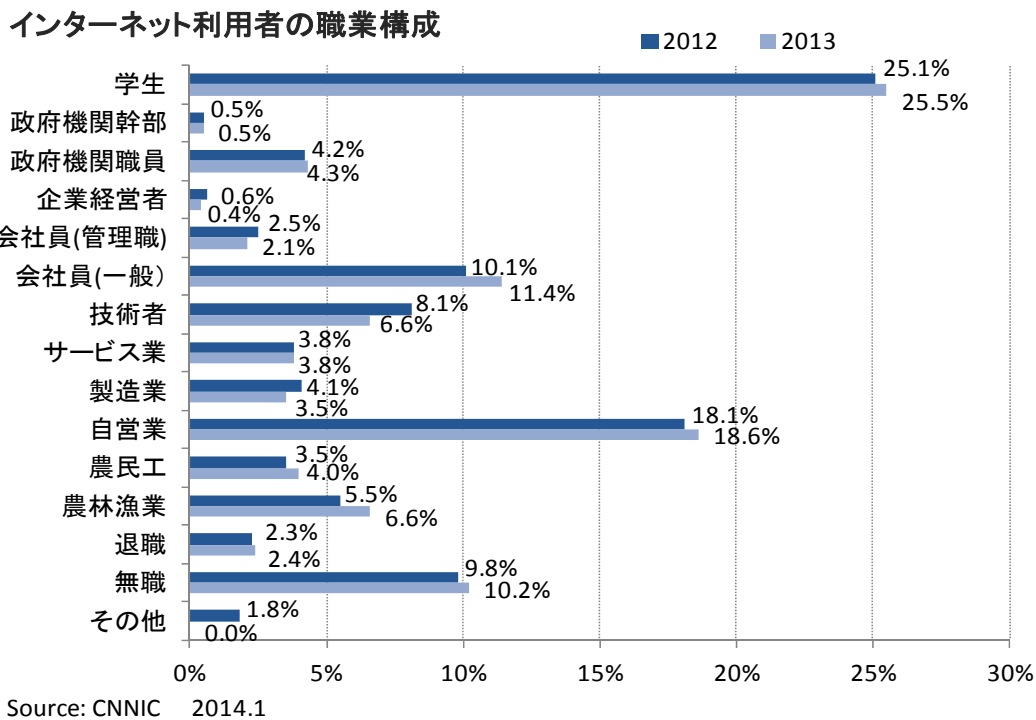


学歴別では、高学歴の層ではすでにインターネット普及率が高い水準に達しているため、更なる増加は望めない状況だ。一方、小学以下や中学までの層でわずかに増加しており、インターネット利用者は低学歴の層を中心に増加を続けそうだ。

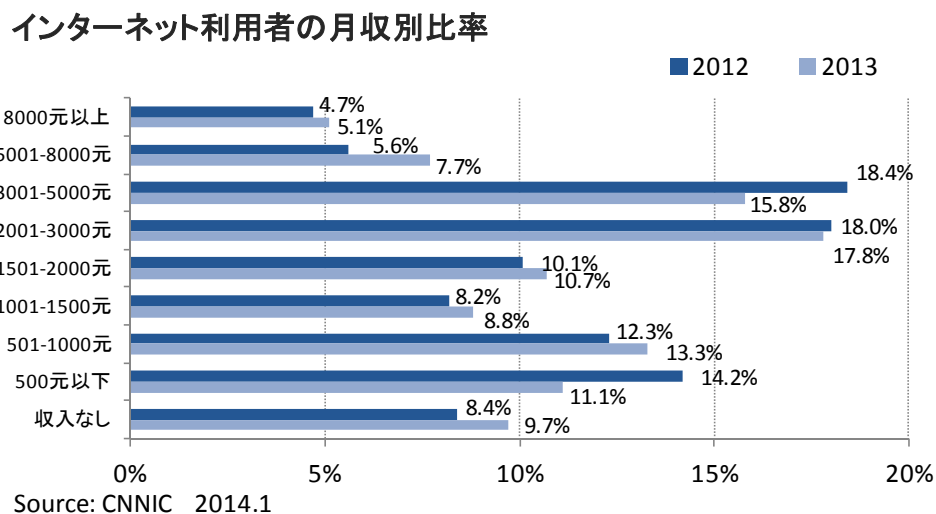
インターネット利用者の学歴構成



職業別では、学生のインターネット利用者が 25.5%で最も多かった。次に自営業の人が 18.6%で続いた。会社員では管理職が 2.1%、一般職員が 11.4%となっている。



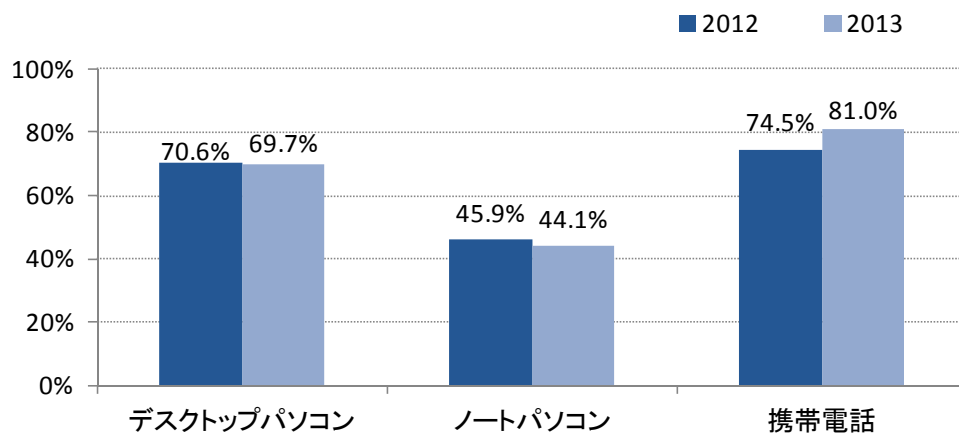
月収別では、2001-3000元と3001-5000元の層が最も多く、それぞれ 17.8%と 15.8%を占めている。一方、500元以下と収入なしの層をあわせて 20.8%に達している。



3. インターネット接続方法

携帯電話からインターネットをする人が増加傾向にあり、74.5%から 81.0%に 1 年で 6.5 ポイントも増加した。一方でデスクトップパソコンやノートパソコンから接続する人はわずかながら減少している。

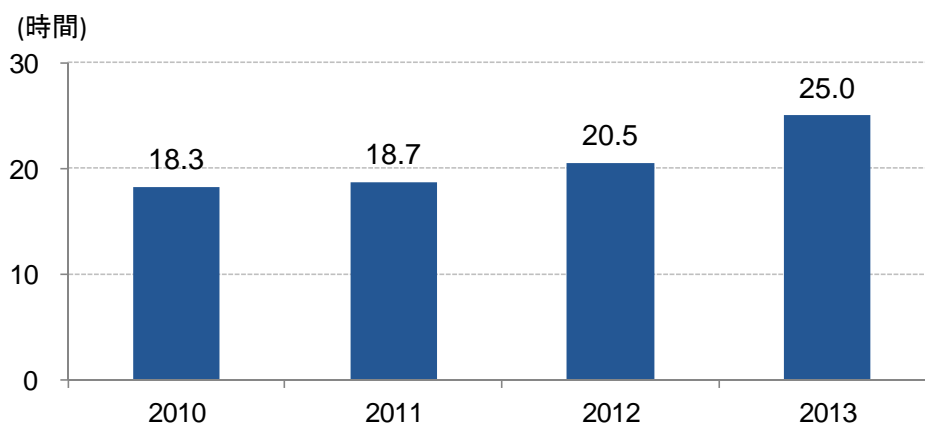
利用するインターネット接続機器(複数回答)



Source: CNNIC 2014.1

また利用者 1 人当たりの 1 週間の平均利用時間は 25.0 時間で、2012 年末に比べて 4.5 時間も増加した。WiFi や 3G の環境整備が進み、特にすき間時間を使ってインターネットで読書やニュースをチェックする時間が増えた。またソーシャルネットワークサービスや生活サービス類のアプリが増加したことも利用時間の増加を後押しした。

週平均インターネット利用時間



Source: CNNIC 2014.1

4. 各種インターネットサービスの利用状況

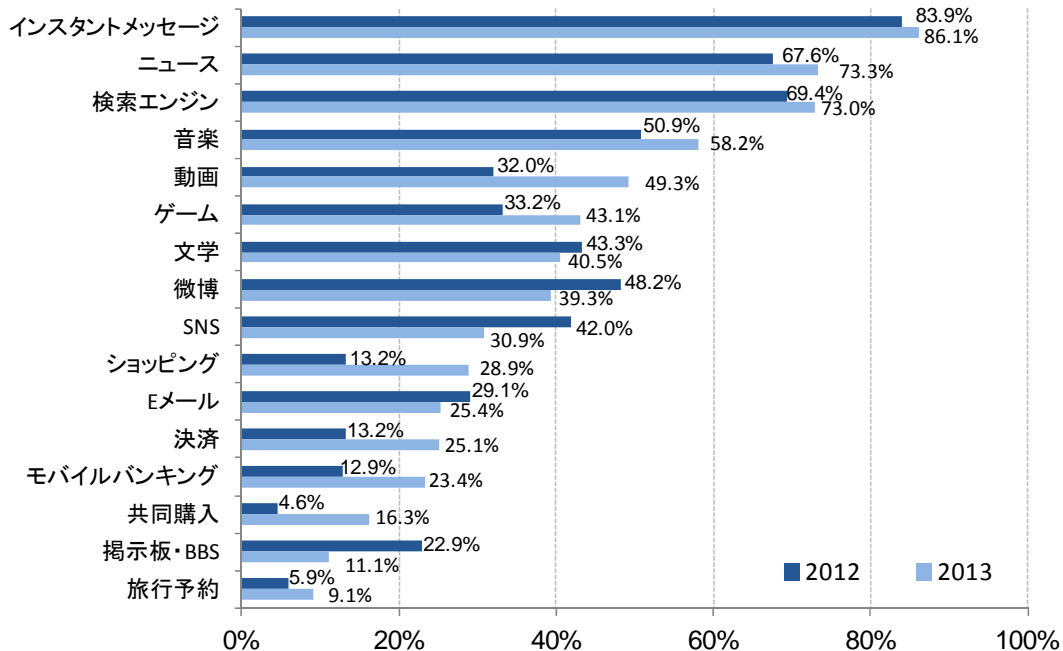
モバイル機器からの利用を含むインターネットサービス全体をみると、インスタントメッセージサービスの利用が最も多く、引き続き利用者が増加しているが、微博や SNS といったソーシャルサービスは利用率が下がったり伸び悩んでいる。一方でショッピング、共同購入、旅行予約といったサービスは、順調に拡大を続けている。

	2013		2012		成長率
	利用者数(万人)	利用率	利用者数(万人)	利用率	
インスタントメッセージ	53,215	86.2%	46,775	82.9%	13.8%
ニュース	49,132	79.6%	46,092	78.0%	6.6%
検索エンジン	48,966	79.3%	45,110	80.0%	8.5%
音楽	45,312	73.4%	43,586	77.3%	4.0%
ブログ	43,658	70.7%	37,299	66.1%	17.0%
動画	42,820	69.3%	37,183	65.9%	15.2%
ゲーム	33,803	54.7%	33,569	59.5%	0.7%
ショッピング	30,189	48.9%	24,202	42.9%	24.7%
微博	28,078	45.5%	30,861	54.7%	-9.0%
SNS	27,769	45.0%	27,505	48.8%	1.0%
文学	27,441	44.4%	23,344	41.4%	17.6%
決済	26,020	42.1%	22,065	39.1%	17.9%
Eメール	25,921	42.0%	25,080	44.5%	3.4%
ネットバンキング	25,006	40.5%	22,148	39.3%	12.9%
旅行予約	18,077	29.3%	11,167	19.8%	61.9%
共同購入	14,067	22.8%	8,327	14.8%	68.9%
掲示板・BBS	12,046	19.5%	14,925	26.5%	-19.3%

Source: CNNIC 2014.1

モバイル機器からのアプリ利用率をみると、インスタントメッセージを中心にコミュニケーションツールの利用が多いが、微博や SNS、掲示板・BBS の利用は減っている。一方で、ゲーム、動画、音楽といった娯楽系アプリの利用は大きく伸びている。ショッピングや団体購入、決済などの EC 関連アプリの利用はまだ相対的に低い状況だが、いずれも利用率は好調に増加している。

携帯電話利用者の各インターネットサービス利用率



Source: CNNIC 2014.1

「第33次中国インターネット発展状況統計報告」(中国語、全文)

http://cnnic.com.cn/hlwfzjy/hlwzxbg/hlwjtjbg/201301/t20130115_38508.htm

- 本レポートに含まれる情報は、中国インターネット信息中心発行の「第33次中国インターネット発展状況統計報告」(2014年1月)をクララオンラインが一部抜粋し、理解を助ける参考訳としてご案内するものですので、詳細は必ず原文でご確認ください。中国インターネット信息中心 <http://cnnic.com.cn/>
- また本レポートに含まれる情報は、包括的な内容であることを目的としておりません。法律・条令の適用と影響は、具体的な状況によって大きく変化いたします。具体的な事業展開にあたってはクララオンラインコンサルティングサービスチームより御社の状況に特化したアドバイスをお求めになることをおすすめいたします。また本書の内容は2014年3月3日時点で編集されたものであり、その時点の法律及び情報、為替レートに基づいています。

本書はクララオンライン コンサルティングサービスチームにより作成されたものです。クララオンラインの中国、台湾、韓国、シンガポールなどアジア各国のインターネットコンサルティングサービスに関するお問い合わせは以下の連絡先までお気軽にご連絡ください。

asia@clara.ad.jp または +81(3)6704-0776